

ゆうき

事務局

〒649-7206 橋本市高野口町向島 54-1

TEL 0736-42-3001

■発行：令和8年3月

■編集発行：広報部会

令和7年度 高野口町教育講演会 開催

◆【第1部】講義「地域福祉」

講師 和歌山県社会福祉協議会 谷 共洋さん 栗山 史さん

●【第2部】事例発表「福祉交流学習」「介護研修」

伊都中央高校 福祉授業履修生徒

コーディネーター…織田 和男 さん(ひかり苑施設長)

令和7年度高野口町教育講演会を9月27日(土)、伊都中央高等学校体育館にて開催しました。町内の園・学校の保護者・教職員、高野口町健全育成会を始め各種教育団体及び地域の方々63名に加えて、児童・生徒26名の参加があり、実り多い研修となりました。



【谷さんの説明】



【栗山さん】

〜〜 福祉は **ふ** だんの **く** らしの **し** あわせをわかち合うこと 〜〜

「福祉の心で助け合いのまちづくり」をテーマにして、和歌山県社会福祉協議会の職員の方の講義、伊都中央高校生による事例発表、橋本市作成の「もっと橋本はしもっと体操」を生徒のリードのもと会場全員で行い称賛の拍手で終了することができました。



【はしもっと体操風景】

【講演会の内容】

谷さんから和歌山県・橋本市の高齢化率、孤立死の状況や地域福祉の在り方などについて説明後、栗山さんから「地域福祉」について、「福祉という難しい印象を持たれるが、**挨拶するだけで福祉の第一歩**。この町に住んでよかったなあと誰もが思える福祉の街を目指してください。」と話されました。質疑応答で児童・生徒から「認知症の祖母に強く当たって後悔している。どのように接したらいいのですか?」「コロナ後にどう変わったか教えてください。」など積極的な質問が出され、講師から丁寧なお答えをいただき、「**対話、関わり、感謝の気持ちの大切さ**」を児童・生徒に伝えてくれました。



【織田さん】

伊都中央高校生から「きのかわ支援学校と伊都中央高校の交流学習」について説明があり、織田さんからの「交流学習で楽しかったこと、思い出は?交流で変わったことは?」という問いに「ポップ作りが楽しかった。自分の意見が言えるようになった。」と即座に答えました。また、開講して10年になり、修了者が100名を超える「**介護職員初任者研修**」について実施状況や実習の様子などを詳しく述べてくれました。

感想文

- ・福祉はもっと身近なところから始められることがわかり、今後の生活に生かしていきたい。
- ・福祉とは制度だけでなく、人と人がつながり声かけから始めたら優しくなれる。
- ・小学生、中学生がしっかり質問しているのに感心した。
- ・中学生のおばあちゃんとの接し方の質問にとっても優しさを感じました。
- ・伊都中央高校ときのかかわ支援学校の交流がすばらしい。もっと深まればと思いました。

2025年度 主な活動



応其小学校



高野口中学校



高野口小学校



応其こども園

花植交流会

植えたお花は、学校だけでなく、以下の場所にも置きました。

- ・高野口地区公民館・高野口駅・産業文化会館
- ・名古屋児童館 ・友愛児童館
- ・名古屋文化センター
- ・伏原文化センター



伊都中央高校



朝の声かけ・あいさつ運動

9月1日から10月29日までの登園・登校時に、町内の保育園・こども園・小学校・中学校・県立学校で、朝の声かけ・あいさつ運動を行いました。この運動には、青少年健全育成会会員（14名）だけでなく、民生児童委員（40名）・更生保護女性会（13名）・各園各校の保護者・職員（34名）の方々にも協力していただき、9回の延べ人数は211名でした。

ご協力いただいた皆様、ご苦労様でした。



JR 高野口駅・美化活動

12月6日、地域の美化やマナーの向上、地元の方々とのコミュニケーション、社会貢献への意識を高めるため、駅構内の美化活動を行いました。町内の小学生21名、中学校18名、伊都中央高校4名、教職員20名、地域の方々17名、青少年健全育成会会員10名、JR社員2名 計92名が参加してくれました。駅は通学・通勤など、みなさんがいつも利用する場所です。日頃の感謝の気持ちを込めて綺麗にしました。参加者の皆様、ご苦労様でした。



事務所移転のお知らせ

永らく使用してきた健全育成会事務所(旧 働く女性の家)は、耐震化工事も未実施で、老朽化が進んでいます。令和8年4月から、名古屋児童館2階をしばらくの間お借りすることとなりました。緊急のご用がある場合は、恐れ入りますが、名古屋児童館(高野口町名古屋 1190 電話 0736-42-5560)にご連絡下さい。ご不便をおかけします。



高野口小学校 2年生



♪ たこたこよがれ かぜよくうけて♪

香久の実保育園



香久の実保育園(12月17日)・高野口小学校(1月15日)・応其小学校(1月13日)で、「凧づくり凧揚げ」をしました。自分で作成した「グニャグニャ凧」にマジックで思い思いの絵を描き入れました。その後、運動場に出て揚げました。風に乗って高く舞い上がり、子どもたちの歓声が響き渡りました。高野口小学校では、5年生のお兄ちゃん・お姉ちゃんが2年生のたこあげを手伝っていました。



応其小学校 3年A組



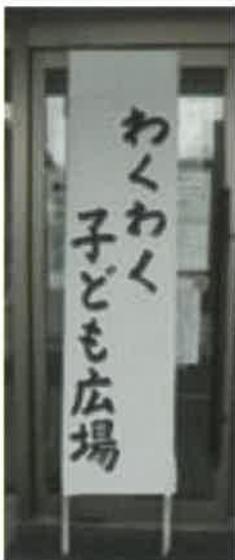
応其小学校 3年B組

わくわく子ども広場

わくわく子ども広場を11月16日応其小学校体育館で開催しました。伊都中央高校・ガールスカウトのお手伝いの下、44名の児童・保護者が参加してくれました。

【コーナーの紹介】

- 1 綿菓子
- 2 紙コップけん玉作り
- 3 バルーンアート
- 4 クラフト
- 5 いろいろ細工
- 6 紙飛行機作り



高野口町青年健全育成会ホームページへは下のQRコードからアクセスすることができます。



令和7年度高野口町青少年健全育成会 「おもいやり」標語入選者表彰式



令和7年度標語入選者表彰式を1月24日（土）高野口地区公民館で行いました。今年度は、「おもいやり」をテーマに募集したところ、たくさんの方に応募していただきました。慎重に選考した結果、小学生の部10名、中学生の部6名、一般の部3名が優秀作品として入選しました。受賞者の方々には、表彰状と記念品を贈呈しました。なお、入選標語はパネルにて掲示しております。受賞者の皆様、おめでとうございます。応募していただいた皆様、ありがとうございました。

応 其 小 5	岡本 朱凜	だいじょうぶ？ その一言ですくわれる
応 其 小 5	古川 未歩	支え合い みんなの笑顔 宝物
応 其 小 5	泉並 大陽	ひとことが みんなをつなぐ おもいやり
高野口小 5	福本 理紗	おもいやり 心をやさしく 包みこむ
高野口小 5	長原 冬真	おもいやり こまっていたら たすけよう
応 其 小 6	脇田 雅斗	声かけで 笑顔の花を さかせよう
応 其 小 6	澤田 小桃	おもいやり 笑顔が一つ また一つ
応 其 小 6	西岡 暁志郎	おもいやり 心と心が 会話する
高野口小 6	丸山 美陽	おもいやり 心づかいと 優しさで
高野口小 6	西山 優咲	見えぬけど 心に届く 思いやり
高野口中 1	吉川 響生	優しさは 人と人の 思いやり
高野口中 1	加藤 萌彩	助け合い みんながみんなを おもいやる
高野口中 1	松山 望結	大丈夫？ 差し伸べられた手 あたたかい
高野口中 2	日浦 唯衣	さりげなく とる行動が 思いやり
高野口中 2	神田 愛花	一緒にやろ その一言で がんばれる
高野口中 2	土肥 彩愛	無言でも さしのべる手で すくわれる
一 般	東谷 佳子	人生は 老いも若きも おもいやり
一 般	三島 英雄	さりげなく 手をさしのべる 思いやり
一 般	石井 榮子	お互いに 心にいつも 思いやり